

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371600939
事業所名	グループホーム高坂苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	買い物や散歩で挨拶を交わすことは日常である。季節の花・て作りの手芸品を頂いたり、皿洗いやお話をする方の訪問があり近所付き合いは良好である。管理者はいきいき支援センターの開催で講師として出向く事もある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は2ヶ月に1回開催している。参加者は入居者、家族、地域住民、いきいき支援センター職員、ホーム職員のメンバーで開催している。行事予定、ホームでの生活状況を報告し、要望に対する対応策や実施状況も報告されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	管理者はいきいき支援センター主催の家族教室の講師、ケース会議に参加の機会がある。入居者の方がサロンを活用する提案を頂く等の協力・信頼関係を構築している。運営推進会議には積極的な参加で顔の見える取組みが実施されている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	玄関に意見箱を設置している。運営推進会議の参加で意見や要望を出せる機会を設け運営の反映に取り組んでいる。2ヶ月に1回「メモリーズ」の発行で生活の様子を知らせしているが見えない生活の部分での要望もあり早々に対応している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	○	○	○	○	○	○				